



進路だより

一関学院高等学校 進路指導部
【 第5号 】 文責 _____
令和7年8月25日(月) 発行

夏休みが終わり一週間。暦の上では秋を迎えましたが、残暑の厳しい日々が続いています。気象庁の予報によると8月後半は猛暑、9月も気温は高い傾向が続くとのこと。しっかりと体調管理を行ってください。

さて、3年生にとってこの夏は進路について真剣に向き合う時間だったのではないのでしょうか。限られた時間の中ですが進学・就職それぞれの準備を着実に進めていきましょう。

1・2年生も「進路選択は3年生になってから・・・」「どうにかなるさ」などと思わず、今できることから取り組んでほしいと思います。

9月16日(火)から就職試験スタート！

就職希望の皆さん、いよいよ全国一斉に高校生の就職試験が始まります。今後は全職員による面接指導、応募書類の発送、5日からはジョブカフェサポーターや支援員の面接指導が予定されています。進路の手引きで応募書類発送までの流れや試験の注意事項の確認をしましょう。また、面接試験はとくに重視されます。自分らしさをアピールし、どんな質問にも答えられるよう面接の手引きを活用してください。面接指導担当の先生方へ早めにお願いの挨拶をしましょう。できるだけ違う先生と、多くの回数をこなすことが上達の近道です。

8日からは前期末考査も行われます。提出物の期限を守ることや試験対策を事前にすることは就職試験にも共通します。計画を立てて準備をしていきましょう。「忙しかったから」「時間がなかったから」は社会に出ると通用しません。何事も早めの行動が肝心です。

就職試験4つの心構え

① 健康管理の徹底

試験当日に十分な力を発揮するためには、日頃から体調管理に注意すること。

② 第一印象を大切に

挨拶や言葉遣い、服装、頭髮など、身だしなみに細心の注意を払うこと。

③ 試験は自宅に着くまで続いている

会社を訪れて受験するだけが就職試験ではない。試験が終わり、会社を出て自宅に到着するまでが就職試験である。最後まで気を抜かず、丁寧な行動を心がけること。会社の人々がどこで見ているか分からないという意識を持つこと。

④ 「一関学院高等学校」の代表としての自覚

学校の看板を背負っていることを忘れてはならない。本校に対する信頼や期待、そして先輩たちが頑張っていることで受験のチャンスを手にしている生徒も少なくない。責任感を持って行動すること。



3年生 就職ガイダンスを実施しました

7月24日(木)に就職希望者38名を対象に、就職ガイダンスを実施しました。講師として株式会社タスクールPlusから_____先生と_____先生をお招きして、午前は就職の心構えとマナーの基礎などを学びました。午後はグループに分かれて面接のポイントについて学びました。集団面接の形式で「自己PRをお願いします」などの質問に対して一人一人が緊張しながら答えていました。

面接体験終了後に_____先生からは、「自己PRだけではなく入社後にどのように活躍したいか、まで話せているので素晴らしいです。」とお褒めの言葉をいただきました。



(講師の先生の話真剣に聞いている様子)

成績を伸ばす「問題集の使い方」

～間違えた原因を分析して脱・解きっぱなし～

8月4日 高校生新聞オンラインより一部抜粋

問題集、解いて○をつけてそのままにいませんか？ 成績を伸ばすには、間違えた問題を見逃さず見直して、「解きっぱなし」にしないことがカギです。下記には高校生記者の活用法を掲載しましたので、生徒の皆さんも参考にしてみましょう。

解き直しと分析がカギ

①間違えた問題に印をつける

間違えた問題には必ず印をつけ、解いた日付も書くようにしています。後から復習するとき、「いつ間違えたか」「どこでつまづいたか」が一目でわかります。過去の自分から励まされる感覚もあります。(A記者)

②なぜ間違えたかを徹底分析

問題集は「間違えた原因」と「正しい解き方」を分析するのが大事です。古文では、選択肢の根拠や読み方もふくめて振り返るようにしています。1問ごとに理解が深まります。(B記者)

③少し時間を置いてから再挑戦

間違えた問題はすぐに解き直さず、解説を読んだあと少し時間を置いてから再挑戦します。直後に解けるのは当たり前。忘れかけた頃にもう一度やることで定着が高まります。(C記者)

「反復」のやり方にも工夫を

④解説を読んでから2周目へ

1周目は何も見ずに解き、解けなかった問題はそのまま残します。解説を読んで理解してから2周目へ。正解だった問題は飛ばし、苦手だけに集中しています。答えを写すだけにならないよう注意しています。(D記者)

⑤合っていた問題も試験前には確認

2周目で間違いだけやる人は多いですが、時間がたつと忘れるので試験直前には合っていた問題も含めて総復習します。重要例題をピックアップして再確認するのが効果的です。(E記者)

⑥一冊を極める意識を持つ

問題集を解いて8割以上スムーズに答えられるようになるまでは他の問題集を使いません。答えだけでなく「どう解いたか」を重視して、一冊を深く使い込むようにしています。(F記者)

職員室で仕事をしていると聞こえてくる母校を訪れた卒業生の声。「大学の試験の範囲が広すぎて勉強の仕方が分からない、先生がいないと勉強できない。」「会社で取らないといけない資格がある、勉強を誰も教えてくれない…。」志望校合格や就職内定がゴールではなく、その先の大学生になっても社会人になっても勉強は続きます。上記の記事は学校の成績だけでなく、資格取得のための勉強や仕事の現場でも活かされる場面があると思います。今のうちから少しずつ、自主的に机に向かう習慣を身につけていきましょう。

2年生 インターンシップ職種希望調査の結果

2年生は12月3日(水)～5日(金)までの3日間、一関市内及び平泉町内でのインターンシップを実施することになっています。夏休み前には自分自身の将来を見据え、職種の希望調査を行いました。

その結果をもとに、進路指導担当の先生方が80社以上の事業所に受け入れのお願いをしています。お忙しい中、インターンシップで本校生徒を受け入れていただくということは、本校と事業所の信頼関係ができており、卒業生の皆さんも頑張っているからだということを忘れないでください。

～職種希望調査結果～

7月23日現在



公務員【市役所】4名	公務員【消防】5名	公務員【自衛隊】7名
介護9名	看護3名	動物看護2名
建設土木8名	自動車整備3名	
販売【スーパー】11名	販売【スーパー以外】18名	ホテル4名
理美容9名	事務6名	製造【工場】6名
保育【保育園・幼稚園】16名		